

寺 宇

愛の田園だより

花のじゅうたんが道行く人の目
を楽しませています！

小倉町地先

No. 3

元気なまちづくり情報誌

2013.6

愛東地区まちづくり協議会 ・ 愛東コミュニティセンター
〒527-0157 東近江市下中野町431番地

TEL 0749-46-2267 (IP) 801-2267 FAX 0749-46-2267 E-MAIL aito-k@ami.ne.jp



▲摩文仁の丘『平和の礎』の前で合唱曲「平和の鐘」を歌い上げる3年生53名



▲ひめゆりの塔の前で説明を聞く愛東中生

▲「轟ガマ」の入り口に向かって岩場を降りる



平和について考える”修学旅行記

愛東中学校発

戦争の悲惨さを実感し、戦争のない平和な世界の実現をめざす
 沖縄での平和学習を実施！

愛東中学校3年生では、4月15日(月)～17日(水)の2泊3日の日程で、テーマ「ふれよう、学ぼう沖縄の歴史！深めよう、仲間との絆！」のもと、沖縄への修学旅行を実施しました。

第1日目は、晴天に恵まれ、暖かな風と青い海、椰子が育つ亜熱帯地方、沖縄を体感。ところが、第2日目の午後からは大粒の雨に見舞われるという、まさに天候の変化の激しい中で

はありましたが、生徒たちは仲間との友情を深めながら、沖縄の自然や文化、歴史に深く学び、有意義な修学旅行を創り上げました。特に、生徒たちがこの修学旅行で深く取り組んだ学習内容に平和学習があります。今回は、この平和学習の内容を発信します。

本校では、修学旅行前の事前学習として、2月中旬から千羽鶴の作成に取りかかり、3月に映画「さとうきび畑」の視聴、

社会科での「平和自主学习レポート」を作成して学習を深めました。そして迎えた修学旅行当日。沖縄の地に立ち、戦跡を巡る中で戦争の悲惨さを実感し、戦争のない平和な世界の実現を求める学びの場となりました。

ひめゆり平和祈念資料館では、教員を夢見るひめゆり学徒たちが悲惨な戦争に巻き込まれていく太平洋戦争末期の過酷な沖縄戦のようすを目の当たりにしました。

次に訪れた轟(とどろき)ガマ(※)での体験では、真っ暗闇の洞窟の中で実際にあった悲惨な沖縄戦の状況を語り部(かたりべ)から聴き、生徒の心に強く響く学びとなりました。

※「ガマ」は、沖縄の方言で自然にできた洞窟のことを言います。

心を込めて歌い上げた 摩文仁の丘での 平和セレモニー！



▲平和の礎の前で開会の言葉を述べる実行委員長

最後に訪れた平和祈念公園にある「摩文仁（まぶに）の丘」では、「平和の礎（いしじ）」前で平和セレモニーを実施しました。実行委員長のあいさつ、全員での黙祷のあと、『平和の誓い』を学年代表が読み上げ、千羽鶴を献納しました。その後、全員で「平和の鐘」を合唱し、平和を受け継ぐ誓いを新たにしました。

生徒は、今後個人新聞を作成し、多くの学びを紙面で発表するとともに、近くの県立平和祈念館を訪れ、社会科の学習を深めます。



▲千羽鶴を献納する実行委員



『平和の誓い』

～戦争のない世の中に～

私たちは、この沖縄に訪れる前に平和と戦争についての学習をたくさんしました。その中にあったのは、一般市民の悲しみと数々の爆撃、そして血だらけの戦場でした。その学習の中で、私たちは、「さとうきび畑の唄」という映画を見ました。ある幸せな家族が戦争によってばらばらになってしまう物語でした。あらためて、戦争のにくさ、悲しさ、そして、戦場に立った人のつらさを痛いほど感じました。（中略）沖縄の人々の悔しさや思うと、涙なくしてこの映画を見ることができませんでした。

戦争は、悲しみしか生みません。それに気がついて、当時の日本の政府が戦争に行く人の気持ちや戦場に暮らす住民の思いなどを少しでも考えてくれれば、戦争まで至らなかったのではないのでしょうか。今を生きる私たちは、戦争の恐ろしさや醜さをしっかりと胸に刻み、二度と戦争の起こらない世の中にしていかなくはなりません。

最後に、この平和が長く続くように願い、その努力を続けていくことをこの沖縄の地で仲間のみんなどともに誓います。

平成25年4月15日 滋賀県東近江市立愛東中学校

生徒作文に学ぶ

1日目の平和学習。ひめゆりの塔では、戦争の恐ろしさを学びました。私の見た映像には、ひめゆり学徒隊で生き残ったみなさんの体験談や人が死んでいて乱暴に扱われる生々しいものもありました。その後に、自然にできた洞窟「がま」に行きました。「がま」はとても暗く、静かに耳をすますと、川の水が流れる音しか聞こえませんでした。私はあのとき本当の恐怖を体験したのかもしれない。そして、ガイドさんがいろいろな説明をしてくださいました。赤ちゃんが兵隊に殺されたり、兵が母親に命じて赤ちゃんを殺させたり…。残酷な話ばかりでした。「がま」の中で黙祷をしたとき、自然と涙が出て止まりませんでした。それは恐怖からの涙なのか、悲しい戦争への想いの涙なのかは分かりませんが、私はこんな悲しい戦争がもう二度と起こらないように祈りながら黙祷を捧げました。そして、摩文仁の丘「平和の礎」の前で、平和を祈って「平和の鐘」を歌いました。一生懸命歌ったので気持ちが伝わったと思うので良かったです。



摩文仁の丘に咲く白百合

さようなら“レオクラブ”

少女バレー“レオクラブ”は、愛東で少女バレーの活動がない中、「あいとうスポーツクラブ」の活動として動きはじめました。

しかし年々部員が少なくなり、交流試合もできなくなり「もっとやりたい…」という声を目の前にして、発足3年目にして幕を閉じることとなりました。



活動中は楽しく、また悔し涙を流したことも。寒い体育館で手袋をしてのパス、サーブ、アタック・・・試合に出かけ怖い経験、勇気が湧いてきた経験・・・たくさんの思い出がバレーをして出来ました。

この思い出は、バレーの教えてくださった上川末稀先生です。ありがとうございました。また、どこかできっと教えていただいたバレーをしたいと思います。

うおのぶ

お買い物



●毎週木曜日●

手づくりカレーの日

10:00～13:00

ごはん250g→300円



カレーの量は
あなたの好きなだけ!

今月のお買い得券
必ず割引券を切り取ってご持参ください

6/11(火)

お一人様1回にかぎる

1,000円以上の方に
アイランドカード
2,000円分のポイント
をプレゼント!!

6/25(火)

お一人様1回にかぎる

1,000円以上の方に
アイランドカード
2,000円分のポイント
をプレゼント!!

まち協は地元の商店を応援します!【広告募集中!】

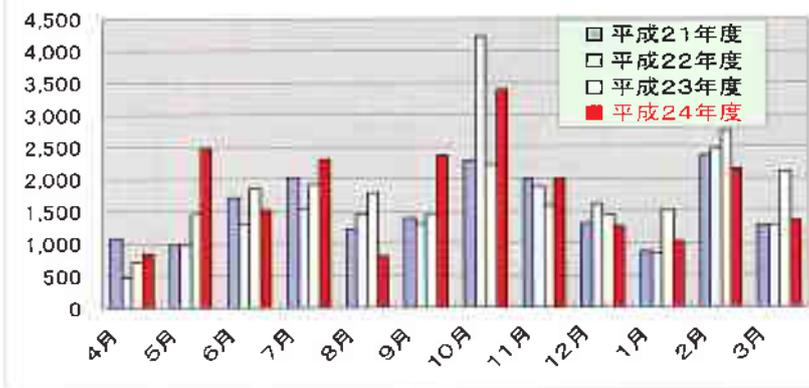
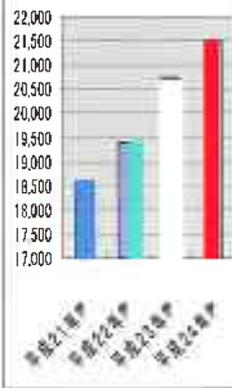


コミュニティセンターだより

24年度中

利用者 増えています

「コミュニティセンターはみなさんのものです」と放送でお知らせしていますが、おかげさまで利用者はここ4年間は少しずつですが増加で推移しています。
センターの評価は、単に利用者数だけで決まるものではありませんが、センターの元気を示すものとしてとらえています。



大ホールの利用が半数を占める

愛東コミュニティセンターの特長は大ホールがあることです。地区内外を問わずいろいろな催しに利用されており、この利用で利用者数が大きく左右されます。平成24年度の大ホールの利用者は約9千人。ホール満員の催しがなされたとして換算しますと、年間22回となります。

気軽に使っていたらいい
休養室と会議室

少人数の集まりやグループの定例会に使われているのが「休養室」と「会議室」で、休養室の利用回数は年間一七七回、会議室は年間一六〇回となっています。両室共、ほぼ、毎日ように使われていて、利用が

合うこともしばしばある人気の部屋となっています。

もっと利用を増やす
努力を

コミュニティセンターでは、もっとお気軽に来館していただくとうと、4月から土曜日、日曜日に職員が常駐して開館する体制



休養室で楽しんでいる囲碁クラブの方

と考えています。果たしてそれが何なのか。「百の努力でひとつの成果があるかないかの気持ち」で当たっていきたいと考えています。

図書館はやや減少傾向

平成23年8月に、コミュニティセンター内に再オープンした愛東図書館の来館者が伸び悩んでいます。規模が小さく蔵書数が少ないのが最大のネックになっているのは言うまでもありませんが、来館者の方や、特に親子づれでこられた方への図書館の司書の方の対応は、センター職員からみさせていただければうれしいものがあります。子供たちのために愛東図書館を継続させていただくためにも、是非、愛東図書館へおいでいただきたい・・・というのがコミュニティセンターの願いです。



図書館で子供たちとくつろいでいただいています

ほがらか文集より

ほめ日記に挑戦

大林町 伊藤美智子

孫の手も離れ、自分のために少しでも楽しくありたいと入講させてもらったほがらか学級ですが、仲のよかった友をなくして二年間は休みました。しかしその友の分も、と思いついて参加し、早や十年になり直して参加し、早や十年証と合わせ、十年表彰に記念品までいただきことができ、たいへんうれしく感謝しております。今年も元気で出席できることを願いつつ、三人寄れば老後を安じる話ばかり。人に迷惑を掛けないよう、ぼけないようにと思えばかりの毎日です。今年自分老後を楽しく過ごすために、自分をほめる「ほめ日記」を書くことと思つています。ある書に、昔の日本の社会は、自分を否定することを善とするような教えでしたから

そのことで不安が減り、気持ち前向きになり、やる気が出ると思います。認知症予防のためにも、毎日の日記の中にどんなささいなことでも「ほめ日記」を書いていきたいと考えています。

また、自分が思っているだけでは、なかなか人に通じません。喜び合うことはきっと家庭円満にもつながります。ほめられて悪い気になる人はいません。お上手だとわかっていても、うれしいものだと思います。今年三日坊主で終わらぬよう、人も自分もほめる事のできる毎日を過ごしたいと思



山々の緑もひとときわ鮮やかになり、自然に囲まれた恵みを感じる今日このごろです。今月は、おすすめの1冊と図書館のおはなし会で大活躍のボランティアグループ「マーガレット」さんをご紹介します。

こんにちは！ あいとうとしょかん

ローカルからグローバル

おはなしボランティア マーガレット

地域を誇ることが、参加と共感を呼び、小さくても確かな経済を動かす

農家レストラン・直売所のカフェ・農家民泊・・・愛東地区でもすでに実践されているものが紹介されています。

自分たちの地域の良さを再発見することは、人々の生きがいや子どもたちへの食育にもつながっていき、未来を幸福なものにする力なのかもしれません。



『幸福な田舎のつくりかた』 金丸 弘美／著 学芸出版社 2012年

活動歴 22年目を迎え、現在 11名の方が、図書館のおはなし会や市内の図書館ボランティア「ルピナスさんの会」として活躍されています。おはなし会では絵本や紙芝居のほか、手作りの手袋人形や小道具でおはなし会の時間をより楽しいものにしておられます。おはなし会へぜひお越し下さいね。



楽しく手袋人形をちくちく！ ※メンバー随時募集中！ お問い合わせは愛東図書館まで。

愛東図書館にない本は、お取り寄せします。お気軽にお電話ください。TEL0749-46-2266 IP0505-801-2266

自治会連合会

会 長 妹 町 飛田 重金さん
副会長 百済本町 山本 一博さん

子ども会連合会

会 長 百済寺本町 野村利治さん
副会長 百済寺町 藤田重樹さん

老人クラブ

会 長 曾根町 鯉江茂信さん
副会長 上中野町 小林源嗣さん
副会長 小倉町 西村喜代子さん

体育協会

会 長 上中野町 山本 輝夫さん
副会長 妹 町 鯉江 貢さん

今年一年間 各団体長さん

文化協会

会 長 北坂町 吉岡 康則さん
副会長 愛東外町 植田茂太郎さん
副会長 池之尻町 堤 昭子さん

ご苦労様です

愛東南幼稚園PTA

会 長 鯉江町 位田真奈美さん
副会長 上岸本町 辻 智満さん
副会長 上岸本町 瀧田 真季

愛東北幼稚園PTA

会 長 百済寺本町 山本雅也さん
副会長 平尾町 薫森直子さん

愛東中学校PTA

会 長 園 町 脇坂佳伸さん
副会長 百済寺本町 田中義重さん
副会長 下中野町 布施治美さん

愛東南小学校PTA

会 長 中戸町 山本 吉彦さん
副会長 鯉江町 鯉江 康弘さん
副会長 妹 町 田中 達美さん

愛東北小学校PTA

会 長 上山町 岸 智昭さん
副会長 百済寺本町 山本雅士さん
副会長 園 町 村山真千代さん

民生委員児童委員会

会 長 大覚寺町 藤関安久さん
副会長 青山町 藤川ちづ子さん
副会長 上岸本町 小倉吉武さん

順不同で掲載させていただきました。



あいとう川柳

ボランティア しているつもりが
ささげてる

郵便物 来るのはいつも 請求書

偶数月 いつの間にか 好きになり

「ミセン流

俳句

『あいとう菜花の会』

峠路のトンネルまでの辛夷かな

田中 せつ

花の舞ふ野路に元気な

ランドセル

吉川 幸男

パンジーの見ごろを競ふ両隣

田中 タミ子

※一緒に俳句を楽しみませんか。
連絡先 0505-801-1712

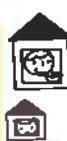
6月 愛東地区の主な行事予定

実施日	行事名	場所
1日(土)	愛東地区まちづくり協議会総会	コミュニティセンター
"	ミニ盆栽に挑戦講座	コミュニティセンター
2日(日)	いもほり体験オーナー植え付け	
"	町別対抗あいとうソフトボール大会	おくのの運動公園
3日(月)	特設人権なんでも相談	愛東支所
5日(水)	健康診査(一般・特定・高齢者健康診査)	保健センター
"	結核健診 がん検診(肺・胃・子宮)	
6日(木)	骨粗しょう症健診(6日のみ) 大陽ガン	
7日(金)	リトミック教室	コミュニティセンター
8日(土)	資源回収	愛東中学校
9日(日)	資源回収	菜の花館
"	愛史会総会 歴史講座①	コミュニティセンター
13日(木)	行政相談	愛東支所
14日(金)	リトミック教室	コミュニティセンター
15日(土)	人間学講座開講 体のストレスケア講座	コミュニティセンター
16日(日)	メロンまつり	あいとうマーガレット
"	里地里道あるき(北コース)	池之尻～上中野～百済寺本町～百済寺町
"	第7回あいとうスポーツクラブ杯フットサル大会	おくのの運動公園
18日(火)	ほかほかパン工房	小倉町福祉モール 和楽
19日(水)	写真教室	コミュニティセンター
20日(木)	第2回ほがらか学級	コミュニティセンター
21日(金)	リトミック教室	コミュニティセンター
22日(土)	体のストレスケア講座	コミュニティセンター
23日(日)	東近江歴史散歩	
"	第16回あいとうビーチボール大会	おくのの運動公園体育館
25日(火)	エプロン講座開講	コミュニティセンター
28日(金)	リトミック教室	コミュニティセンター
29日(土)	ほかほかパン工房	小倉町福祉モール 和楽
"	体のストレスケア講座	コミュニティセンター
"	滋賀県平和祈念館夏季企画展示スタート	平和祈念館
30日(日)	ミニ盆栽に挑戦コーナー	コミュニティセンター

☆編集後記☆

思い出は美しい。でも忘れがたい辛い思い出も人は持ちつつ生きています。一見、幸せそうな人でも内面ではいろいろな悩みを持ちながら生きておられるものです。でも、誰しも「今幸せだなあ・・・」と思う瞬間はあると思います。それは、あらゆる悩みが一瞬消え、心が満たされている瞬間に訪れます。そのときは、心は寛容性にあふれているのではないのでしょうか。

人間の戦いは「煩惱」との戦いであると仏法では説かれています。確かに、私たちは生きるために「欲」というものを持たなければなりません。しかし、その「欲」が人と人のぶつかり合いを生み、ぶつかり合いの中で心がゆがみ、生きる道を狭めています。「幸せ」をつかむのも、その延長戦上に考えると「煩惱」との関係は深そうです。(館長)



あいとう診療所だより

運動体験教室の参加者を募集しています!

あいとう診療所では、住民の皆さんに運動することを通して健康を維持していただくために、5月8日より運動体験教室『レッツ運動』を開催しています。

【開催日時】 平成25年5月8日～平成26年3月24日までの毎月曜日と第2,4水曜日(祝日等により開催日の変更となることがあります。)

【開催場所】 愛東支所 トレーニングルーム

【対象者】 市民、市内にお勤めの方(20歳以上)(登録制)

【参加費】 無料(申し込み時に保険代が必要)お申し込み・お問い合わせは、あいとう診療所までお願いします。

あいとう診療所 46-8030 IP801-8030

